

躍 進

夏季特別号

H29 (2017). 8. 4 発行

□各学年の進路目標

今年も暑い夏がやってきました。3年生にとっては文字どおり「暑い」夏となっていますが、1、2年生にとっても今後の進路を考えるよい季節です。保護者のみなさんにはお願いですが、是非とも働くことについての楽しさや苦しさなどを子どもたちに語っていただけると有り難いです。

さて、平成29年度における各学年の「進路目標」を次のとおり定めました。1学年は「自己理解を深め、自己の生き方を考えられるようになろう」、2学年は「自己の職業観・勤労観を確立し、将来設計ができるようになろう」、3学年は「具体的な進路目標に向けて主体的に準備をし、志望を達成しよう」。各学年の「進路目標」を達成することにより「自己の理解を深め、進路実現に向けた探索・準備を主体的に行うことにより希望進路の実現を図る」生徒を涵養したいと考えています。

各学年の目標を達成するために、次のとおり進路関係行事を実施しました。

□各学年の進路関係行事より

〔1学年〕

4月12日（水）21日（金）24日（月）26日（水）基礎力診断テストを実施。生徒の基礎学力の定着を図った。

5月14日（日）進路意識啓発講演会を開催。五百川裕先生（上越教育大学大学院学校教育研究科教授）より、「里山の植物と人の暮らし」と題するご講演をいただいた。里地里山を俎上にあげ、かつての生活のあり方を学ぶよい機会となった。

6月14日（水）進路指導説明会を開催。江崎陽一郎先生〔(株)ベネッセコーポレーション〕より基礎力診断テストの活用等の解説を受けた後、本校職員が進路の手引き（通称「羅針盤」）の活用と進路状況について解説を行った。

6月28日（水）職業レディネステストを実施。本テストを通じて職業に関する興味・関心と職務遂行の自信度を測定し生徒の自己理解を促した。

7月25日（火）校外学習（長岡市および長岡市近郊の企業見学）を実施。見学先は、越後製菓(株)、北越紀州製紙(株)、アルプス電気(株)、長岡三古老人福祉会とし、各クラス2社を選択して見学を行った。また24日（月）に事前指導、26日（水）に事後指導を行った。

〔2学年〕

4月26日（水）進路説明会を開催。学年の進路目標や就職・進学の内実について講義するとともに、進路意識を高める指導を行った。7月に実施予定のインターンシップの事前説明会も開催した。

5月31日（水）作文模試ワーク（作文連絡ハンドブックⅢ）を活用し、文書表現指導を行った。

6月14日（水）作文模試を実施した。

6月21日（水）進路説明会「進路決定に向けてのワークショップ」を開催。「高卒と大卒のメリット・デメリット」についてグループディスカッションを行う。その後全体会で、高橋宏子先生（ハローワーク長岡ジョブサポーター）より「若年層の職業選択の際の課題～職業相談などからの具体

的事例～」の講義を受けた後、さらに演題「エンタテインメント系の仕事について」のグループ討議を行った。最後に企業採用経験者による総括を行い、その後、生徒は振り返り学習を行った。

7月12日（水）作文模試解説を開催。専門講師による作文模試の添削結果後、解説会を実施した。

7月19日（水）基礎力診断テストに関する指導を行った。

7月24日（月）基礎力診断テスト「国語」「数学」「英語」を受験。その後、生徒に学習教材「One-Week トライアル」（国・数・英）を配付し、夏休み課題とした。基礎的な学力の定着を図るべく計画。

[3学年]

4月11日（火）履歴書・願書用の写真撮影を行った。ちなみに、3月17日（金）、27日（月）に、頭髮・服装について事前指導を行った。

4月12日（水）作文模試を開催。6月14日（水）の事後指導（添削結果を受けての作文の書き直し）と合わせて、生徒の「書く力」を養った。

4月26日（水）進路学習を開催。生徒は進路の手引き（通称「羅針盤」）に基づく進学・就職に関する全体的な説明を受けた後、進学希望者は進学総合説明会、就職希望者はクレペリン検査をそれぞれ受講した。

5月10日（水）マナー講座を開催。生徒の企業訪問や学校訪問に必要な身だしなみや対人マナースキルを養った。講師は岡田美栄氏（キャリアアドバンス代表）。

5月14日（日）保護者対象進路説明会を開催。進路実現に向けた本校の取組について紹介した。

5月24日（水）進路説明会を開催。進学希望者は志望理由書の書き方を学び、就職希望者は「就職決定までの11ステップ(流れ)」を確認し、公務員希望者は専門講師による「学習指導」を受講した。

6月14日（水）進路説明会を開催。進学希望者は志望理由書の作成後、志望分野別の面接指導（14教室、指導者は上級学校の教職員等）に参加した。就職希望者は高橋宏子先生（ハローワーク長岡ジョブサポーター）による「就職講話」受講後、織田島利實先生（ジョブカフェながおか）による「履歴書の書き方」を受講した。公務員希望者は専門講師による「学習指導」を受講した。

6月13日（火）7月7日（水）7月18日（火）進学希望者対象小論文講習会（3回シリーズ）を開催。講師は尾川直子先生。

7月4日（火）進路説明会を開催。進学希望者は志望理由書添削後の講評を受けた後、志望分野別の面接指導（14教室、指導者は上級学校の教職員等）に参加した。就職希望者は就職活動の日程・手続き等を確認した後、求人票を配付。求人票の見方について解説するとともに、企業説明会への参加マナー等について講義した。公務員希望者は専門講師による「学習指導」を受講した。

7月13日（木）就職希望者が長岡管内企業説明会（会場：ハイブ長岡）に参加。生徒1名あたり4～6社の企業から仕事等の説明を受けた。



当日は企業135社が参加。
生徒は自分に適した職場を探
すべく、メモをとりながら、
企業側の説明に聞き入ってい
ました。

7月24日（月）進学希望者説明会を開催。「マンツーマン指導」を受ける生徒とそうでない生徒に分かれて受講した。受験にあたっての注意事項や提出書類等について講義を受けた。同時間に、就職希望者説明会を開催。受験までの日程説明と注意事項ならびに応募前企業見学（生徒1名あたり2～3社）を受けるにあたっての諸注意（マナー等）を受けた。

7月25日（火）就職希望者の応募前企業見学（開始）。

□ 3年生、進学・就職に向けて活動本格化

卒業予定者進路希望一覧

平成29年8月2日（水）現在

	進学					就職		
	四大	短大	専門	専門(看護)	農業大学校	民間	公務員	
男(名)	32	7	0	11	0	3	11	0
女(名)	124	12	6	45	4	10	45	2
計(名)	156	19	6	56	4	13	56	2
%	100	12	4	36	3	8	36	1

○ 進学希望者の動き

98名が進学を希望し、入試対策や出願準備に入っています。本校では、四大・短大・看護系専門学校・農業大学校への進学を希望する生徒に対して、教職員がマンツーマンの指導を行う制度（以下、マンツーマン指導）を設けています。7月24日（月）に担当する教職員が生徒に伝えるとともに、受験に向けた本格的な指導が開始されました。

専門学校進学希望者につきましては、志望理由書の書き方および添削指導、分野別面接指導（2回）を通じて、進学に向けた準備が進んでいます。専門学校は「A0入試」の活用が増えています。「A0入試」とは「正式に願書を提出する前（7～8月頃）に受験する学校に出向いて面談を受け、相手先学校の特徴と生徒の適性を照らして入学適格者を選抜するという入試方法」です。この制度を利用するにあたり次の2点に注意してください。

①合格したら入学することが原則で、入学金等の払い込みが2学期中になる場合が多いです。

②合格（内定）が出た後、とにかく目標を失って気が緩んでしまうケースが見られますので、一層気を引き締め、学業に励んで欲しいです（勉強は今のためだけでなく、将来のためのものですから）。

指定校推薦希望者につきましては、一次募集（集約）を受けて、7月31日（月）選考決定を終えたところです。二次募集は8月28日（月）に案内、9月4日（月）に締め切り、9月11日（月）に選考決定する予定です。校内選考基準等の条件に満たす場合に適用されますので、ご確認ください。

進学希望者の2学期以降の大まかな動きは次のようになります。

- 9月・・・専門学校の願書受付開始（定員に達するまで随時受け付ける学校が多いです）
 - 10月・・・専門学校推薦・一般入試開始、大学・短大願書受付開始
 - 11月・・・大学・短大、農業大学校推薦入試
 - 1月・・・センター入試、農業大学校一般入試（前期）
- ※ 詳細の日程は各学校の「募集要項」で確認してください。

○ 就職希望者の動き

56名が民間就職、2名が公務員就職を希望しています。民間就職に関しては、7月4日（火）に求人票が配付され、本格的な就職活動が開始されました。7月13日（木）に管内合同企業説明会（ハイブ長岡）

が開催され、企業135社が参加しました。今後の活動は次のとおりです。

- 8月 4日（金）・・・・・・・・・・応募先の仮決定
- 8月16日（水）・・・・・・・・・・就職希望者説明会（9：00～）、履歴書完成
- 8月17日（木）～21日（月）・・ハローワークでの面接セミナー（1人1回参加）
- 8月22日（火）～25日（金）・・校内での模擬面接指導（1人1回参加）
- 8月30日（水）・・・・・・・・・・就職希望者説明会（放課後16：00～）
- 9月16日（土）・・・・・・・・・・就職試験開始

□1・2年生夏休みの進路関係行事

夏休み中に1、2年生は進路学習に関わる行事等が計画されています。自己の進路を考えるのは3年生になってからでは遅く、1、2年生のうちから仕事の現場を見て様々な職場の雰囲気を知るとともに、働くことの意義・厳しさを理解した上で高校卒業後の進路先を検討していく必要があります。

2学年は、7月25日（火）～27日（木）の3日間を基本とし、夏期休業中に生徒全員がインターンシップを行います。インターンシップは「将来の生き方や働く意義を考え、自ら進路を切り開こうとする意欲、態度を養う」ことを目的に2学年団の教職員が中心となって、4月より準備を進めています。活動として「研修先を考える」「グループ編成」「希望研修先への研修依頼」「研修事前準備」「事前打合せ」「インターンシップの実施」「お礼状と研修報告書の提出」「発表会」の8つのステップがあります。現在は「事前打合せ」を終えたところです。「百聞は一見にしかず」とあるとおり、生徒の体験は何ものにも替えることのできない貴重な学びの機会となるとともに、自己を見つめ、職業観・勤労観を養う好機であります。2年生全員が「学び」のある夏休みを過ごしてくれることを期待しています。

□名刺交換会から見えてきたもの

進路指導部では5月23日（火）に開催された、ハローワーク長岡主催名刺交換会に参加してきました。ここには採用を希望する企業188社が参加していました。本校の卒業生の活躍を伺うことができ、大変うれしく感じました。しかしその一方、昨年同様に高校生に対する厳しいご意見もいただきました。たとえば企業の方から次のようなご意見をいただきましたので、今後の参考にしてください。

- 「最近、我慢することができない人が多いように思います。仕事に自信がなくなると、簡単に『やめたい』と言ってくる人が年々増えているようです。」
- 「元気でやる気のある人が欲しいです。」
- 「挨拶がしっかりできる人、コミュニケーションのとれる人を望みます。」
- 「仕事にはチームワークが必要です。協調性のある人を求めています。」
- 「高校時代に勉強だけでなく、部活動や委員会活動に熱心に取り組んできた人がいいです。」

生徒のみなさん、これを読んで、どんなことを感じましたか？

進学する人もいずれは就職します。近い将来に到来する就職先の選定を視野に入れながら、自らの進路実現に向けて、日々精進することを期待しています。